

令和4年度当初予算主要事業

(令和3年度第1次2月補正予算含む)

- I 新型コロナウイルス感染症対策**
- 1 現下の感染状況への緊急対策**
- (1) オミクロン株の感染急拡大を受けた体制の拡充
- (2) まん延防止等重点措置の適用に基づく感染防止対策の更なる徹底
- 2 感染拡大の防止**
- (1) 医療提供体制の確保
- (2) 検査体制の確保
- (3) ワクチン接種の促進に向けた体制整備
- (4) 感染症対策の現場を支える人材の確保・育成
- (5) 生活困窮者への支援
- (6) 差別や偏見等の解消
- 3 地域経済の正常化に向けた「コロナからの再生・成長支援プログラム」の創設**
- (1) 厳しい状況にある事業者を支援する「再生パッケージ」
- (2) 成長・飛躍を図る事業者を支援する「成長パッケージ」
- II 本県の将来の飛躍・発展に繋げる取り組み**
- 1 交流基盤を活用した人やものの交流の活性化**
- (1) 更なる賑わいの創出に向けた交流拠点の再整備
- (2) 北陸新幹線県内全線開業の開業効果の最大化
- (3) 金沢港の更なる利用促進
- (4) 人やものの交流を盛んにする基盤整備と活用
- (5) 本県ならではの景観の創出と魅力発信
- (6) いしかわの魅力発信と新たな魅力づくりによる石川ファンの拡大
- 2 本県ならではの「個性」である厚みのある文化の創造と発信**
- (1) 金沢城公園の復元整備
- (2) 新県立図書館の開館(R4年夏)と賑わい創出
- (3) いしかわ百万石文化祭2023(国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭)開催準備の加速
- (4) 加賀百万石回遊ルートの更なる魅力向上
- (5) 兼六園周辺文化施設における文化の魅力発信
- (6) 多彩な文化イベントの開催支援
- (7) 地域の強みを活かした里山里海の振興
- (8) 個性と魅力にあふれる文化と学術の地域づくり
- (9) スポーツを通じた活力の創造
- (10) 本県への人の流れの加速
- 3 地域を支える活力ある産業づくり**
- (1) 意欲ある中小企業の前向きな取り組みの支援
- (2) 特色ある県産農林水産物の生産・販売体制強化とブランド化
- (3) 他産業と連携した新たな発想による農林水産業の収益力向上
- (4) 地域の農林水産業を支える多様な担い手の活躍の支援
- (5) 本県産業を支える人材確保支援
- (6) 戦略的な企業誘致の推進
- III 県民生活の安全・安心の更なる確保**
- 1 地球温暖化対策の推進**
- (1) カーボンニュートラルへの対応
- (2) 再生可能エネルギーの利活用の推進
- (3) 循環型社会の形成
- 2 防災・減災対策など安全で安心な暮らしの実現**
- (1) 災害に強いまちづくり・地域づくり
- (2) 原子力防災体制の整備
- 3 みんなで支える安らぎと絆の社会づくり**
- (1) 団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けた介護・福祉人材の確保
- (2) 福祉・医療の現場で働く方々の処遇改善
- (3) 共生社会づくりの推進
- (4) ワークライフバランスの実現と男女共同参画社会の形成
- 4 結婚や出産の希望がかない安心して子育てできる社会づくり**
- (1) 結婚を希望する男女への支援体制の強化
- (2) 妊娠・出産と子育てに対する不安の解消
- (3) 子どもの健やかな育ちへの支援
- (4) 保育士確保対策と資質向上
- 5 安全・安心と豊かな社会づくり**
- (1) 安全で良質な地域医療の安定的な確保
- (2) 身近な安全・安心が確保された社会づくり
- (3) 自然と人とが共生できる社会づくり
- 6 未来を拓く心豊かな人づくり**
- (1) これからの社会を生き抜く心身ともにしなやかでたくましい人づくり
- (2) 建学の精神を尊重した私学の振興
- IV 行政経営プログラムに基づく計画的な行財政運営とデジタル化の推進**
- 1 行財政改革の推進**
- (1) 柔軟かつ機動的な組織づくりと人材の育成・確保
- (2) 県民の視点に立った行政サービスの提供
- (3) 財政健全性の維持・向上
- 2 石川県デジタル化推進計画に基づくデジタル化の推進**
- (1) 産業・生活のデジタル化
- (2) 行政サービスの利便性向上
- (3) 行政事務の効率化

I 新型コロナウイルス感染症対策

1 現下の感染状況への緊急対策

(1) オミクロン株の感染急拡大を受けた体制の拡充

- ㊦ 宿泊療養施設の緊急・臨時的な体制強化(3棟・約1,000床)(2月～3月)(2月1次補正) 430,000 千円
- 自宅療養者の支援体制の強化(2月1次補正) 20,000 千円
県看護協会と連携した健康観察・相談対応(最大10名体制)
㊦ パルスオキシメーターの追加配備(1,000台→3,000台)
- 医療機関・高齢者施設・障害者施設における一斉検査の実施
(12月補正で措置済: 390,000千円)
- ㊦ 無症状者に対する無料検査の期間延長(1月末→2月末)
(12月補正で措置済: 100,000千円)
- ㊦ いしかわ県民ワクチン接種センターの設置(一部2月1次補正) 700,000 千円
3回目接種の円滑な実施に向けた支援(県庁19階、2月中旬開設予定)

(2) まん延防止等重点措置の適用に基づく感染防止対策の更なる徹底

- 石川県新型コロナウイルス感染拡大防止協力金の支給(2月1次補正) 7,000,000 千円
飲食店への営業時間の短縮要請に対する協力金(要請期間 1月27日～2月20日)
営業時間 5時～20時(終日、酒類提供自粛)
第三者認証取得店舗に限り5時～21時(酒類提供可)を選択可能
中小企業 3万円～10万円/日(20時まで)
2.5万円～7.5万円/日(21時まで)
大企業等 上限20万円/日

2 感染拡大の防止

(1) 医療提供体制の確保

- 患者専用病床を確保する医療機関に対する支援(最大487床) 27,000,000 千円
- 宿泊療養施設の継続確保(2棟・560床→630床)(4月～) 3,070,000 千円
- メディカルチェックによる重症化リスクの早期把握、早期治療による病床負荷の軽減 192,000 千円
メディカルチェックセンターを県内全域に確保(25カ所)
- 自宅療養者の支援体制の確保 47,700 千円
県看護協会と連携した健康観察・相談対応(最大10名体制)など
- 医療従事者の宿泊場所の確保に対する支援 56,000 千円
- いしかわクラスター対策班の派遣 30,000 千円
- 福祉施設でのクラスター発生時の応援職員相互派遣への支援 41,400 千円

(2) 検査体制の確保

- 身近な医療機関を中心とした検査体制の確保(約400医療機関) 570,000 千円
- 戦略的な検査による感染拡大の早期抑制 570,000 千円
繁華街、医療機関・高齢者施設・障害者施設における一斉検査の早期実施
- 誰もが身近で迅速に検査できる環境の整備 3,400,000 千円
感染拡大時の無症状者に対する無料検査の実施
- PCR検体採取センターの運営 287,000 千円
- 発熱患者等受診相談センターの運営 71,500 千円

(3)	ワクチン接種の促進に向けた体制整備	
	－ ⑧ いしかわ県民ワクチン接種センターの設置(一部2月1次補正)(再掲)	700,000 千円
	－ ワクチン接種の促進に向けた医療機関への支援(一部2月1次補正)	1,500,000 千円
	－ 職域接種を行う団体への支援	10,300 千円
	－ 副反応に対する受診体制の確保	86,240 千円
	－ 金沢大学との連携による県民を対象とした抗体保有調査 3回目接種を踏まえた継続調査の実施	10,000 千円
(4)	感染症対策の現場を支える人材の確保・育成	
	－ 保健所職員の資質向上	1,000 千円
	⑧過去のクラスター事例をもとにした現場対応力向上研修	
	－ 患者受入医療機関での感染管理認定看護師の確保に向けた重点的な支援 県立看護大学での看護師の資格取得支援など	16,500 千円
	－ 高齢者施設等における感染症への対応力の向上 専門家派遣による現地指導、施設管理者・職員向けの現場対応力向上研修	12,000 千円
	－ 患者の治療にあたる医療従事者への支援 寄附金を活用したギフト券の贈呈(新型コロナウイルス感染症対策応援基金)	67,000 千円
(5)	生活困窮者への支援	
	－ 個人向け緊急小口資金等貸付原資の積み増し(生活福祉資金)(2月1次補正)	621,025 千円
(6)	差別や偏見等の解消	
	－ 県民への啓発活動の推進 インターネットやポスターを用いた啓発の実施、 AIを活用したインターネット上のモニタリングなど	5,000 千円
3	地域経済の正常化に向けた「コロナからの再生・成長支援プログラム」の創設	
(1)	厳しい状況にある事業者を支援する「再生パッケージ」	
	・ セーフティネットの確保	
	－ ⑧ 石川県事業復活支援金の創設(2月1次補正)	2,500,000 千円
	国の事業復活支援金に県独自に上乘せ給付 (売上5割以上減) 中小企業 一律50万円、個人事業主 一律20万円 (売上3割から5割減) 中小企業 一律30万円、個人事業主 一律12万円	
	－ 新型コロナウイルス感染症経営改善支援特別融資(融資枠200億円) 据置期間5年、利率1.0%、信用保証料の免除	145,000 千円
	－ 離職者の再就職支援 いしかわ就職・定住総合サポートセンターにおける相談窓口の設置等	56,000 千円
	・ 飲食・観光需要の喚起(総額490億円、これまでの累計760億円)	
	－ ⑧ 夏休み前までの切れ目のない需要喚起(2月1次補正)	13,500,000 千円
	GoToいしかわキャンペーンの実施(400億円の観光需要の喚起)、 石川県民飲食店応援食事券の販売(60億円の外食需要の喚起)	
	－ ⑧ 県民向け県内旅行応援事業の再開(120億円→150億円の観光需要の喚起)(2月1次補正) まん延防止等重点措置の解除後の需要喚起	1,500,000 千円

- いしかわGoToイートプレミアムの再開
まん延防止等重点措置の解除後に利用期限を延長(停止期間分)
- ・ 前向きな取り組みへの支援
 - 企業の新たな分野進出、販路開拓への支援 260,000 千円
売上3割以上減の企業への補助率を引き上げ(2/3→3/4)
 - 経営力強化総合支援アドバイザーの派遣 135,000 千円
専門家による様々な経営課題に対する助言・相談
- (2) 成長・飛躍を図る事業者を支援する「成長パッケージ」
 - ・ 新たな成長分野への参入促進
 - ⑨ 炭素繊維複合材料を活用したカーボンニュートラル産業の育成 100,000 千円
水素・洋上風力分野への活用に向けた可能性調査の実施
 - ⑨ 燃料電池自動車による能登スマート・ドライブ・プロジェクトの深化に向けた基盤整備 144,000 千円
再生可能エネルギーを利用し、水電解により製造した水素を供給するオンサイト型水素ステーションの整備(のと里山空港、産業振興ゾーン)
 - ⑨ 県庁公用車に燃料電池自動車を導入 7,100 千円
 - ⑨ 5Gの産業活用に向けた体制整備 9,000 千円
大手通信事業者との連携による最新の5G技術を提供する「5G活用推進ラボ(工業試験場)」の設置、相談体制の構築など
 - ・ 産業のデジタル化
 - あらゆる業種を対象とした企業の実践段階に応じたデジタル化支援 698,000 千円
資金面の支援
⑩ デジタル化設備導入の支援(120件→240件)、技術開発の支援
技術面の支援
⑩ デジタル化の先行企業での見学会の開催、デジタル化推進アドバイザーの派遣
人材面の支援
⑩ 活用場面や業界特有のニーズに応えた入門セミナー、デジタル化実践道場、早稲田大学を代表校とする「スマートエスイーIoT/AI石川スクール」の開催
 - ・ 収益力の向上による経営基盤の強化
 - ⑨ 省エネルギー化の推進(2月1次補正) 180,000 千円
コスト削減につながる省エネ設備導入への緊急支援
 - 海外アンテナショップのモデル実施 48,000 千円
⑩ シンガポール、香港の大手百貨店での県産品販売(販売期間4ヶ月→6ヶ月)、オンラインアンテナショップ(通年)
 - 海外バイヤーとのネットワーク構築による販路開拓 9,500 千円
⑩ オンラインビジネス商談会の倍増(4回→8回)
 - 経営力強化総合支援アドバイザーの派遣(再掲) 135,000 千円
 - ・ 将来の成長につながる人材の確保
 - プロフェッショナル人材の確保支援 53,000 千円
新規人材開拓に向けた転職イベントへの出展など
 - ものづくり産業の人材確保支援 14,000 千円
⑩ 未経験者に適した軽作業等の業務切り出し支援、製造現場見学会の開催

II 本県の将来の飛躍・発展に繋げる取り組み

1 交流基盤を活用した人やものの交流の活性化

(1) 更なる賑わいの創出に向けた交流拠点の再整備

- ・ スポーツとイベントの拠点としての西部緑地公園の再整備
 - ⑨ 基本構想の策定(公園全体、野球場、産業展示館) 65,000 千円

- ・ 南加賀地域の交流拠点としての木場潟公園の整備
 - － 東園地の整備(R5年春開園)(一部2月1次補正) 1,428,000 千円
里山交流ハウス(仮称)等の建設工事、☉太陽光発電設備の整備、園地整備など
 - － 東園地の開園に向けた準備の本格化 30,000 千円
多様な体験プログラムの企画検討など
- ・ 開園50周年(R5年)と北陸新幹線県内全線開業を見据えた森林公園の魅力アップ
 - － フィールドアスレチック・バーベキュー場などの改修(実施設計) 7,000 千円
 - － 全天候型の屋内木育施設の整備(木製遊具の基本設計) 14,000 千円
 - － いしかわ動物愛護センター(仮称)の整備(実施設計) 31,000 千円
- (2) 北陸新幹線県内全線開業の開業効果の最大化
 - ・ 北陸新幹線建設費負担金 5,340,000 千円
 - ・ 北陸新幹線県内全線開業に向けたアクションプランの推進
 - － 開業に向けた気運の醸成 8,000 千円
新駅舎を見学する全線開業実感ツアーの開催など
 - － 民間主体の先導的な取り組みに対する支援 59,000 千円
 - ・ 金沢以西延伸後の並行在来線の経営計画策定に向けた検討 3,000 千円
 - ・ 県内全線開業を見据えた石川ならではの魅力の重点的な発信
 - － ☉北陸三県と大手旅行会社の連携による全国的な誘客キャンペーン 10,000 千円
阪急交通社(4月～9月)、近畿日本ツーリスト・クラブツーリズム(10月～3月)
 - － 修学旅行誘致の推進 11,000 千円
首都圏、☉関西・中京圏の旅行会社修学旅行担当者の招へい、
☉SDGs体験学習プログラムの開発など
- (3) 金沢港の更なる利用促進
 - ・ クルーズターミナルを核とした賑わいの創出
 - － 年間を通じた賑わいの創出 25,000 千円
飲食、物販イベントの開催、県民ワンナイトクルーズの実施(6月)
 - － クルーズターミナルと連携したかなざわ総合市場の魅力発信 4,000 千円
セリ見学ツアーの開催、☉模擬セリ体験の通年化(毎月開催)
 - ・ クルーズの拠点としての更なる利用促進
 - － 国内クルーズの受け入れと誘致 26,800 千円
☉横浜港・神戸港との連携によるクルーズ船誘致・利用促進など
 - ・ 貨物の拠点としての更なる利用促進
 - － コンテナ定期航路の利用促進 13,000 千円
金沢港の利用促進に向けた荷主への支援など
 - － 物流事業者と連携した小口混載貨物輸送サービスの拠点化の推進 1,500 千円
☉輸送先の拡大(3方面→6方面)
 - － 大浜国際物流ターミナルの整備など(一部2月1次補正) 1,089,000 千円
大水深岸壁の整備(航路泊地、西防波堤)
- (4) 人やものの交流を盛んにする基盤整備と活用
 - ・ 航空ネットワークを活用した交流の促進
 - － 小松空港
 - 航空の優位性を活かした国内線の利用促進 93,000 千円
航空会社と連携した利用促進キャンペーンの実施、
羽田便ビジネス利用・観光利用の促進、駐車場料金の軽減など
 - 国際物流拠点化の推進 24,000 千円
医薬品の取扱量増加に向けた展示会への出展、輸送トライアルへの助成など

- ・ ふるさと納税制度を活用した県の魅力のPR強化・誘客推進
 - － ⑧ 宿泊旅行券を返礼品に追加 80,000 千円
 - ・ インバウンド再開を見据えた受け地の魅力づくり
 - － 外国人旅行者のニーズに対応した観光素材の磨き上げ 2,000 千円
 - 観光事業者を対象とした研修会の開催
- 2 本県ならではの「個性」である厚みのある文化の創造と発信
- (1) 金沢城公園の復元整備
- ・ 二の丸御殿の復元整備
 - － 「表向」主要部の第1期整備 298,000 千円
 - ⑧ 実施設計、障壁画等の再現に向けた調査検討など
 - － ⑧ 御殿復元に向けた気運の醸成 36,000 千円
 - 二の丸広場一帯を情報発信の拠点とした展示等の充実
 - － 二の丸御殿の調査研究 28,823 千円
 - ・ ⑧ 金沢城三十間長屋の保存修理 債務を含め 194,700 千円
 - 鉛瓦屋根の全面葺替(R5年度末完成予定)
- (2) 新県立図書館の開館(R4年夏)と賑わい創出
- ・ ⑧ 新県立図書館の知事部局への移管
 - 図書館機能に加え、文化・交流機能を併せ持つ新たな賑わいの拠点とすべく、
教育委員会から移管
 - ・ ⑧ 新たな賑わい拠点としての魅力創出
 - － 年間を通じたイベントの開催 32,000 千円
 - 国立科学博物館との連携による生き物の進化をテーマとした開館特別展の実施、
屋内外の広場を活用した農産物マルシェなど
 - － 新たな図書館カードの作成 7,000 千円
- (3) いしかわ百万石文化祭2023(国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭)開催準備の加速
- － ⑧ 事業別実施計画の策定 128,000 千円
 - 開閉会式や県事業の計画の作成、市町・文化団体事業の企画・準備の支援、
三の丸尚蔵館所蔵作品の特別展開催に向けた準備など
 - － ⑧ 大会への気運醸成・参加意識の向上 92,000 千円
 - プレイベントの開催(加賀・能登・金沢)、アンバサダーを起用したPR活動、
広報や運営ボランティアの募集、宿泊を手配するトラベルセンターの準備など
- (4) 加賀百万石回遊ルートの更なる魅力向上
- ・ 金沢城公園・兼六園の魅力充実と回遊性向上に向けた仕掛けづくり 81,600 千円
 - 金沢城公園の重要文化財特別公開(160日間)、
金沢城公園の夜間開園・ライトアップ(通年)、「金沢城・兼六園四季物語」(70日間)、
「五彩提灯回遊路」(⑧8日間)の実施、観光・文化施設共通パスポートの発行など
- (5) 兼六園周辺文化施設における文化の魅力発信
- － ⑧ 能楽堂開館50周年を契機とした能楽文化の魅力発信 9,000 千円
 - 宝生流宗家による記念公演の開催、
デジタルアートと能を融合した体感型イベントの実施など
 - － 本県ゆかりの名品が集まる特別展の開催 65,428 千円
 - 美術館 「加賀前田家の能装束と能面展」など
 - 歴史博物館 「大加州刀展」など

—	兼六園周辺文化の森の賑わい創出と回遊性の向上 国立工芸館と連携した工芸文化体験、レトロ建築めぐりツアーの実施など	25,600 千円
(6)	多彩な文化イベントの開催支援	
—	「いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭」の開催	58,000 千円
—	「金沢芸妓の舞」の開催(文化振興基金)	5,000 千円
—	「観能の夕べ」の開催(文化振興基金)	6,000 千円
(7)	地域の強みを活かした里山里海の振興	
・	多様な地域資源を活用した生業づくりの支援と魅力発信	
—	里山振興ファンド(180億円)による里山里海地域の振興 地域資源を活用した新たな生業の担い手に対する支援、 事前調査から商品開発、改良・販路開拓までの一貫支援の実施など	78,000 千円
—	いしかわ世界農業遺産国際貢献プログラムの推進 ①農産物直売所等の経営ノウハウを実践的に学ぶインターンシップコースの新設、 ②留学生の継続的な受入に向けた東京農業大学との連携協定の締結	5,000 千円
(8)	個性と魅力にあふれる文化と学術の地域づくり	
・	いしかわの優れた文化の裾野拡大	
—	いしかわミュージックアカデミー(IMA)の開催 国内外の著名な講師陣による若手音楽家の育成など	19,540 千円
—	いしかわジュニアアートステージの開催 次代の文化を担う子どもたちによる発表と交流など	7,900 千円
・	国際交流の拡大とグローバル化に対応した多文化共生の促進	
—	日本語・日本文化研修プログラムの実施 国際交流基金と連携した日本語学習教材の作成など	23,335 千円
—	県民参加による幅広い国際交流の推進 友好交流地域とのオンラインを活用した青少年交流など	2,700 千円
(9)	スポーツを通じた活力の創造	
・	本県スポーツの裾野拡大と競技力向上	
—	いしかわスポーツマイレージを活用したスポーツ人口の拡大 観光名所などを巡る「バーチャルウォーキング」のコース追加など	7,500 千円
—	県内トップスポーツチームとの連携協定による地域活性化 選手との体験・交流イベントの開催、スポーツ教室や講演会の実施など	6,000 千円
—	ジュニアアスリートの発掘・育成 小学生を対象とした運動能力測定会やスポーツ体験会の開催	2,400 千円
—	競技力向上対策 各種競技団体や中学生・高校生の競技力強化に対する支援	222,400 千円
—	障害者スポーツの普及促進 障害者スポーツ大会の開催、スポーツフォーラムの実施など	14,225 千円
—	③ 卯辰山相撲場の改修 観客席、選手控えスペースなど	295,000 千円
(10)	本県への人の流れの加速	
・	移住希望者のUIターン促進	
—	石川の強みを活かした戦略的な魅力発信 子育て世帯を対象としたセミナーの開催、 ④世界農業遺産の認定県と連携した共同移住セミナーの開催など	88,700 千円

－	移住体験機会の提供 現地訪問・オンラインを活用した移住体験機会の提供	18,000 千円
－	ILACにおけるマッチングの促進 三大都市圏・オンラインでの転職イベントなど	73,850 千円
－	石川版移住支援金及び移住・起業支援金制度の実施 東京23区からの県内中小企業へのUIターン就職者・起業者への支援金	27,500 千円

3 地域を支える活力ある産業づくり

(1) 意欲ある中小企業の前向きな取り組みの支援

－	いしかわ次世代産業創造ファンド(300億円)による支援 次世代の産業を担う成長分野での新技術・新製品の研究開発への助成	200,000 千円
－	いしかわ中小企業チャレンジ支援ファンド(400億円)による支援 地域資源を活用した新商品開発やものづくり企業の新製品開発への支援など	282,000 千円
－	ニッチトップ企業の育成 国内外でニッチトップを目指す企業に対する支援など	29,700 千円
－	受注開拓懇談会の開催	29,014 千円
－	繊維企業と大手アパレル企業の連携強化 首都圏での商談会の開催、首都圏デザイナーとの商品開発など	7,000 千円
－	食品王国いしかわの開催 加工食品と県産食材を一堂に集めた展示商談会の開催支援	2,000 千円
－	首都圏における本県の伝統工芸の魅力発信 いしかわ伝統工芸フェアの開催支援	17,000 千円

(2) 特色ある県産農林水産物の生産・販売体制強化とブランド化

－	石川ブランド農林水産物「いしかわ百万石食材」の認定と魅力の浸透 首都圏百貨店と連携したインターネット販売、食材ごとのフェアの開催など	181,100 千円
・	市場ニーズに対応した販売力の強化	
－	いしかわの米のさらなる消費拡大 飲食店、小売店での県内消費キャンペーンの実施	30,000 千円
－	県産農林水産物の海外需要の開拓 石川フェアでのPR(台湾、シンガポール、香港)など	4,000 千円
－	特色ある県産食材の首都圏へ向けた販路開拓 シェフ・バイヤー等を対象とした「いしかわ百万石マルシェ」の開催	23,000 千円
－	市場流通における地産地消の推進 能登地域の特色ある食材の市場流通(奥能登直行便、中能登直行便)への支援	2,000 千円
・	漁業の振興と水産物の安定供給	
－	⑧ 漁業調査指導船「白山丸」の更新(実施設計)	8,000 千円

(3) 他産業と連携した新たな発想による農林水産業の収益力向上

－	コマツと連携したスマート農林業人材の育成 いしかわ耕稼塾における農家ほ場での農業用ブルドーザ研修の開催、 ドローンや高性能林業機械の操作研修の実施など	11,500 千円
－	コマツやIT企業と連携した低コスト水稻生産・畑作生産モデル ドローンによる水稻直播技術の実用化に向けた県内全域での実証など	11,000 千円
－	コマツ・東レと連携した低コスト施設園芸モデル いしかわ耕稼塾における実践研修の開催	4,000 千円

- (4) 地域の農林水産業を支える多様な担い手の活躍の支援
- ・ 企業等の農業参入の促進など意欲ある担い手の確保・育成
 - － いしかわ農業参入支援ファンド(200億円)による経営支援
耕作放棄地等に参入する企業・農業法人への支援 88,000 千円
 - ・ 新規就農者の確保・育成と担い手のスキルアップ支援
 - － 就農希望者に対する総合的な支援 29,300 千円
いしかわ農業総合支援機構による農業のワンストップ窓口の運営など
 - － いしかわ耕稼塾による農業人材の育成(一部再掲) 37,000 千円
就農希望者に対する技術・経営研修など
 - ・ 多様な担い手のニーズに対応した農地整備・保全活動の推進
 - － ほ場整備の推進(一部2月1次補正) 3,870,640 千円
能登町柳田中央第2地区、志賀町鹿頭地区など
 - － 用排水施設等の整備促進(一部2月1次補正) 1,334,133 千円
白山市中村用水第2四期地区、野々市市郷用水第4地区など
 - － 河北潟周辺地区排水機場等の改修(一部2月1次補正) 677,465 千円
 - － 農林水産業の生産基盤の強化(2月1次補正) 216,296 千円
木材加工設備の導入等に対する支援
- (5) 本県産業を支える人材確保支援
- ・ 学生の県内就職の促進
 - － 「ISica(ふるさと石川就職学生カード)」を活用した県内就職の促進 12,000 千円
④本県への就職に関心をもつ県外出身学生(県内大学・協定締結大学)へ配付
 - － 学生と企業とのマッチングの促進 68,155 千円
県内外での県内企業と学生との交流会の開催、合同企業説明会の開催など
 - － 高校生に向けた県内就職の魅力発信 13,000 千円
石川の暮らしやすさ等を紹介するセミナーの開催、企業ガイダンスの開催
 - ・ 女性や高齢者の就業促進
 - － 女性の就業支援 9,550 千円
女性が働きやすい職場づくりに向けた企業セミナーの開催など
 - － 高齢者の就業支援 4,350 千円
高齢者に適した軽作業の提供促進に向けた企業セミナーの開催など
 - ・ 農林水産業への就業促進
 - － 移住就農希望者に対する総合的な支援(一部再掲) 29,300 千円
就農相談会や農業法人での見学・短期研修・インターンシップの実施など
 - － 林業就業希望者に対する総合的な支援(森林環境譲与税事業) 19,000 千円
移住就業希望者の掘り起こしやインターンシップの実施など
 - － 漁業就業希望者に対する総合的な支援 5,000 千円
現地見学会・体験乗船会・移住予定者を対象とした長期研修の実施など
- (6) 戦略的な企業誘致の推進
- － 本社機能を有する事業所やサテライトオフィス誘致の取り組み
本社機能等立地促進補助金による企業誘致の推進 66,000 千円
サテライトオフィス立地促進補助金による企業誘致の推進 1,200 千円
 - － 石川の強みを活かした企業誘致
創造的産業等立地促進条例による企業誘致の推進 1,006,000 千円
雇用拡大関連企業立地促進補助金による企業誘致の推進 626,000 千円

Ⅲ 県民生活の安全・安心の更なる確保

1 地球温暖化対策の推進

(1) カーボンニュートラルへの対応

- － 石川県環境総合計画の改定(R4年度上半期予定) 3,000 千円
本県のカーボンニュートラルのロードマップとなる実効性のある計画
- － ⑧ 炭素繊維複合材料を活用したカーボンニュートラル産業の育成(再掲) 100,000 千円
- － ⑧ 燃料電池自動車による能登スマート・ドライブ・プロジェクトの深化に向けた基盤整備(再掲) 144,000 千円
- － ⑧ 県庁公用車に燃料電池自動車を導入(再掲) 7,100 千円
- － 二酸化炭素の吸収源となる森林の好循環の形成に向けた県産材の利用促進
(いしかわ森林環境税事業) 80,000 千円
⑧住宅等の県産材使用に対する助成(5m³以上、15m³以上の区分新設)、
⑧県産材を使用した民間施設の普及拡大に向けた助成
- － いしかわ版環境ISOの推進 12,943 千円
家庭・学校・地域・事業者における地球温暖化防止活動の推進

(2) 再生可能エネルギーの利活用の推進

- － 再生可能エネルギーの普及啓発 1,500 千円
県内での導入事例を紹介する動画の作成・配信など
- － 民間企業の再生可能エネルギー事業への参入促進
再生可能エネルギー導入支援融資 融資枠 5 億円

(3) 循環型社会の形成

- － プラスチック資源循環の推進 1,920 千円
協定締結によるレジ袋等の使い捨てプラスチックの削減に向けた取組促進など
- － 製造過程で発生した規格外の食品の利用促進 1,000 千円
規格外品を販売する「もったいない市」の開催と売上のフードバンクへの寄附
- － 食品ロス削減対策の推進 2,500 千円
⑧家庭から食品の寄附を募るフードドライブを実施する事業者への支援など

2 防災・減災対策など安全で安心な暮らしの実現

(1) 災害に強いまちづくり・地域づくり

・ 頻発する集中豪雨に対する治水・治山対策の強化

- － 抜本的な対策である河川改修の促進(一部2月1次補正) 債務を含め 8,704,081 千円
若山川、熊木川、米町川、犀川、前川、動橋川など県下全域16河川
- － 即効性のある河川の堆積土砂の除去(一部2月1次補正) 650,000 千円
予防保全対応による計画的な堆積土砂除去の実施(県下全域40河川)
- － 農業用施設の防災対策の促進(一部2月1次補正) 1,646,214 千円
ため池などの老朽化対策(⑧津幡町新三郎池地区など)
- － 河北潟周辺地区排水機場等の改修(一部2月1次補正)(再掲) 677,465 千円
- － 砂防地すべり対策(一部2月1次補正) 4,045,101 千円
要配慮者利用施設周辺箇所为重点的整備など
- － 治山対策(一部2月1次補正) 1,284,940 千円
輪島市川西地区など

- ・ 災害に強い県土の基盤づくり
 - － 緊急輸送道路の整備(一部2月1次補正)(再掲) 債務を含め 13,293,223 千円
能越自動車道(輪島道路、田鶴浜七尾道路)、
のと里山海道4車線化(柳田IC～上棚矢駄IC間(ⓈR4年内1.7km供用))、
金沢外環状道路 海側幹線(金沢市大河端町～福久町間(ⓈR4年度末→R4年内
山側暫定2車線供用)、今町～鞍月間)、
加賀海浜産業道路(手取川架橋(R4年度内完成)、白山市小川町～川北町橋間)、
南加賀道路(加賀市細坪町～熊坂町間(ⓈR4年度末→R4年内完成))など
 - － 県水送水管の耐震化(2系統化) 2,000,000 千円
 - － 海岸侵食対策(一部2月1次補正)(一部再掲) 363,915 千円
増穂浦海岸、押水羽咋海岸、七塚海岸、金沢海岸
- ・ 地域防災力の向上
 - － 自主防災組織の充実・強化 39,125 千円
防災士の育成、Ⓢ防災士活動の実践力強化研修の実施(2→6テーマ)
 - － 企業と連携した防災自助力の強化 1,600 千円
協賛店舗での防災キャンペーンを通じた家庭内備蓄等の推進
- ・ 多様で健全な森林の整備・保全
 - － いしかわ森林環境税による森づくりの推進(一部再掲) 455,750 千円
里山林における緩衝帯の整備、放置竹林の除去、Ⓢ県産材の利用促進など
 - － 森林環境譲与税による市町の森林整備に対する支援(一部再掲) 63,000 千円
市町支援アドバイザーの設置など

(2) 原子力防災体制の整備

- － 防災対策の強化 394,249 千円
原子力防災訓練の実施、防災用資機材の整備、環境放射線監視体制の整備など
- － 医療提供体制の充実 53,774 千円
放射線測定機器等の整備、医療従事者に対する研修等の実施

3 みんなで支える安らぎと絆の社会づくり

(1) 団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けた介護・福祉人材の確保

- － 福祉人材センターによる介護・福祉人材のマッチング支援 45,500 千円
介護・福祉就職面談会の開催、ハローワークへの出張相談の実施など
- － 介護職への転職・再就職の促進に向けた準備金の貸与 32,000 千円
- － 小・中・高校生に対する介護・福祉職の魅力の発信・理解促進 4,000 千円
介護・福祉の仕事の魅力伝道師の派遣、職場見学会の実施など
- － 魅力ある職場づくりに取り組む事業所の認定 5,500 千円
専門家による認定取得に向けた支援、認定法人のPRなど
- － 介護現場での業務負担軽減や接触機会の削減 184,200 千円
ⓈICT・IoT機器導入への助成(80件→160件)

(2) 福祉・医療の現場で働く方々の処遇改善

- － Ⓢ 介護・保育・看護職員等の処遇改善(一部2月1次補正) 2,872,000 千円
(2月～9月) 交付金で賃金引き上げ分を措置
(10月以降) 介護報酬(介護)・施設型給付費(保育)等で賃金引き上げ分を措置

(3) 共生社会づくりの推進

- － 障害者雇用拡大に向けた取り組み 28,396 千円
障害者向け業務の切り出しへの支援、職業訓練の実施など

—	障害者の就労機会の拡大に向けた支援 農福連携や福福連携による就労支援施設とのマッチング支援(農家、高齢者施設)	4,300 千円
—	障害者支援施設の整備支援(2月1次補正) 新設(5カ所)、改修(3カ所)	265,244 千円
—	障害者スポーツの普及促進(再掲)	14,225 千円
(4)	ワークライフバランスの実現と男女共同参画社会の形成	
—	一般事業主行動計画の策定促進 社会保険労務士による計画策定支援	13,520 千円
4	結婚や出産の希望がかない安心して子育てできる社会づくり	
(1)	結婚を希望する男女への支援体制の強化	
—	「縁結びist」による結婚支援の取り組み促進 「縁結びist」養成講座の開催など	13,274 千円
—	「いしかわ婚活応援企業」による結婚支援の取り組み促進 認定企業による合同交流会のマッチングなど	3,300 千円
—	イベントによる気軽な出会いの機会の充実 専用サイト「いしかわ縁結びイベント」の運営など	10,200 千円
—	新婚夫婦や結婚予定者の経済的負担の軽減 「石川しあわせ婚応援パスポート(婚パス)」の発行	2,240 千円
(2)	妊娠・出産と子育てに対する不安の解消	
・	精神的不安と母子の健康に関する不安の解消	
—	子どもを望む夫婦への支援 健診と健康教育を組み合わせた「いしかわプレ妊活健診」の実施	17,600 千円
—	㊦ 小さく生まれた赤ちゃんの育児支援 赤ちゃんの発達を記録する専用の手帳「リトルベビーハンドブック」の作成・配付	1,000 千円
—	医療的ケアを必要とする児童への支援 ㊦医療的ケア児支援センターの設置、㊦受け入れ保育所等の看護師配置への支援	66,735 千円
—	在宅育児家庭に対する支援 マイ保育園を活用した妊娠期からの相談支援、 3歳未満児を持つ在宅育児家庭に対する通園に準じた保育サービスの実施	39,804 千円
—	男性の子育て参画の促進 男性の育児休業取得促進に向けたセミナーの開催など	5,820 千円
・	子育てに係る経済的負担の軽減	
—	保育料や放課後児童クラブ利用料の無料化	176,800 千円
—	子2人以上世帯へのプレミアム・パスポートの発行	6,000 千円
(3)	子どもの健やかな育ちへの支援	
—	子ども虐待防止総合対策の推進 関係機関との連携による虐待の早期発見など	129,288 千円
—	㊦ ヤングケアラーへの支援 実態調査、教員・福祉関係者向け研修の実施	7,400 千円
—	インターネット等の適正利用の推進(親子のホッとネット大作戦) 啓発パンフレットの配付(小中高、㊦年長児)、 ㊦家庭でのルール作りを支援する動画の作成・配信など	3,000 千円
—	児童福祉施設の整備支援 認定こども園(5カ所)	86,617 千円

- (4) 保育士確保対策と資質向上
- － 保育士の確保 66,415 千円
学生向け保育所等就職説明会の開催、修学資金(就職準備金)の貸与など
 - － 認定こども園の保育教諭等の資質向上 10,778 千円
東京大学等と連携した新たな体系に基づく研修の通年実施など

5 安全・安心と豊かな社会づくり

(1) 安全で良質な地域医療の安定的な確保

- ・ 医師確保対策の推進
 - － 金沢大学医学類特別枠入学者への修学資金貸与 144,000 千円
- ・ 看護師の確保対策と資質向上
 - － 能登北部公立4病院に就業希望の看護学生への修学資金貸与 96,240 千円
 - － 患者受入医療機関での感染管理認定看護師の確保に向けた重点的な支援(再掲) 16,500 千円
- ・ 医療提供体制の充実
 - － ドクターヘリ運航による救急医療体制の確保 298,248 千円
 - － 県立こころの病院の整備 債務を含め 978,000 千円
管理診療棟の改築(第4期工事着手)

(2) 身近な安全・安心が確保された社会づくり

- ・ 生活を支える交通基盤の確保
 - － IRいしかわ鉄道に対する支援 150,000 千円
乗継割引・運賃値上げ抑制に対する助成
 - － のと鉄道運行維持への支援 83,850 千円
 - － 生活路線バス運行維持への支援 312,547 千円
 - － へぐら航路の運航維持への支援 22,000 千円
- ・ 交通安全対策の充実
 - － 通学路の緊急合同点検を踏まえた交通安全対策(一部2月1次補正) 763,281 千円
路面標示、防護柵の設置、歩道整備、信号機整備など(県下全域112箇所)
 - － 交通安全対策の推進 11,393 千円
高齢者に対する安全運転サポート車等の啓発イベントの開催など
- ・ 治安対策の充実
 - － 警察施設の整備 79,310 千円
栗津温泉交番、兼六園下交番
 - － 犯罪被害者等支援の推進 9,420 千円
県民フォーラムの開催、市町・関係機関に対する研修など
- ・ 配偶者等からの暴力対策の推進
 - － DV予防啓発の推進 1,810 千円
パープルリボンキャンペーン、若年層への予防啓発セミナーなど
 - － パープルサポートいしかわ(性暴力被害者支援センター)の運営 5,793 千円
被害の潜在化防止に向けた広報・啓発の実施

(3) 自然と人との共生できる社会づくり

- － いしかわ動物愛護センター(仮称)の整備(実施設計)(再掲) 31,000 千円
- － 人と動物の共生社会づくりの推進 3,000 千円
県獣医師会、ペット専門学校と連携した譲渡会や飼い方教室の開催など
- － ツキノワグマ人身被害防止対策の推進 5,700 千円
ドローンを活用したブナの豊凶予測調査、捕獲技術向上研修の実施など

6 未来を拓く心豊かな人づくり

(1) これからの社会を生き抜く心身ともにしなやかでたくましい人づくり

- ・ 教員の資質・能力の向上
 - － 教員に対する体系的な研修の実施 8,700 千円
校内研修による若手教員の組織的・体系的な育成など
 - － いしかわ師範塾による即戦力となる人材の育成と確保 10,822 千円
 - － ⑧ いしかわ師範塾10周年記念事業の実施 3,000 千円
記念式典の開催、成果報告書・紹介動画の作成
 - ・ 教職員の多忙化改善に向けた取り組み
 - － スクール・サポート・スタッフの配置 255,000 千円
学校の消毒作業など教員業務の補助
 - － ⑨ 部活動指導員の配置(115人→130人) 36,107 千円
外部人材による指導・引率の実施
 - － 休日の部活動の段階的な地域移行に向けた実践研究 3,700 千円
中学校の運動部、⑩文化部
 - － ⑪ 県立学校におけるICT支援員の配置 77,600 千円
タブレット端末の日常管理など教員業務の補助
 - － ⑫ 県立学校における採点業務省力化ソフトの導入 3,800 千円
 - ・ 活力にあふれた魅力ある学校づくり
 - － 小・中学校における学力向上対策の推進 14,072 千円
学力向上プログラムの推進
金沢大学と連携した学力向上に向けた分析・改善など
 - － 小・中学校の基礎学力調査の実施 13,500 千円
⑬学習指導要領改訂を踏まえた英語の学力向上対策の充実
 - － 高等学校における先進的な理数系教育の実施 3,500 千円
国のスーパーサイエンスハイスクール(SSH)認定枠制度を活用した特別講義や
国内外研究施設での研修の実施など(金沢泉丘)
 - － GIGAスクール構想の実現による学びの質の向上 10,000 千円
教員のICT活用指導力の向上
モデル校(小・中・高)における優れた指導法の他校への普及、
⑭教科別プロジェクトチームにおける指導法の研究(高等学校)など
 - － 企業と連携したアントレプレナーシップ教育(企業家教育)の推進 2,000 千円
⑮奥能登地区の高校での実践的な指導、ビジネスプラン作成(1校→5校)
 - ・ 県立学校の整備
 - － いしかわ特別支援学校高等部の新校舎の建設 325,000 千円
⑯実施設計等(R7年4月開校予定)
 - － 校舎等の計画的な大規模改修 1,192,347 千円
 - － 県立学校衛生環境整備の推進 255,712 千円
トイレの洋式化及び手洗い場の自動水栓化(R5年度までに完了)
 - ・ いじめ・不登校対策の推進
 - － 児童生徒への相談体制の充実 168,656 千円
小・中・高等学校全校へのスクールカウンセラーの配置など
 - ・ 修学支援
 - － 教育費負担軽減奨学金の支給 299,173 千円
 - － 高等教育の授業料・入学金の軽減(県立大学、私立専修学校) 234,067 千円
- (2) 建学の精神を尊重した私学の振興
- － 私立学校の経常費助成 3,791,266 千円
 - － 私立高等学校の生徒に対する就学支援 1,858,043 千円

- － 私立高等学校の生徒に対する授業料の軽減 151,015 千円
- － 高等教育の授業料・入学金の軽減(私立専修学校)(一部再掲) 191,903 千円

IV 行政経営プログラムに基づく計画的な行財政運営とデジタル化の推進

1 行財政改革の推進

- (1) 柔軟かつ機動的な組織づくりと人材の育成・確保
 - ・ 組織のパフォーマンスの向上と主体的なキャリア形成の推進
 - － 組織のチームワーク強化に向けた研修、女性職員キャリア支援研修の実施など
- (2) 県民の視点に立った行政サービスの提供
 - ・ 行政のデジタル化
 - － 行政手続のオンライン化の推進 9,400 千円
 オンライン申請を行う手続きに係る手数料の電子納付を開始(R4年4月)
 (R7年度末までに原則全ての手続きをオンライン化)
 - － ペーパーレス化の推進 45,600 千円
 ④庁内ネットワークの無線化やモニターを活用したペーパーレス会議等の実施
 (R7年度末までにコピー用紙の使用枚数を3割削減)
- (3) 財政健全性の維持・向上
 - ・ 歳入確保に向けた取り組み
 - － 税収の確保
 滞納整理機構による個人住民税の市町との共同徴収

2 石川県デジタル化推進計画に基づくデジタル化の推進

- (1) 産業・生活のデジタル化
 - ・ 県民生活の安全・安心の確保
 - － 介護現場での業務負担軽減や接触機会の削減(再掲) 184,200 千円
 - ・ GIGAスクール構想の実現による学びの質の向上
 - － 教員のICT活用指導力の向上(再掲) 10,000 千円
 - ・ 交流、移住・定住の促進
 - － オンラインを活用した移住体験機会の提供(再掲) 5,000 千円
 - － オンラインを活用した県内就職の促進(一部再掲) 6,500 千円
 - ・ 産業の成長・発展
 - － あらゆる業種を対象とした企業の取組段階に応じたデジタル化支援(再掲) 698,000 千円
 - － コマツと連携したスマート農林業人材の育成(再掲) 11,500 千円
 - － コマツやIT企業と連携した低コスト水稻生産・畑作生産モデル(再掲) 11,000 千円
- (2) 行政サービスの利便性向上
 - － 行政手続のオンライン化の推進(再掲) 9,400 千円
- (3) 行政事務の効率化
 - － ペーパーレス化の推進(再掲) 45,600 千円
 - － ④ 県立学校における採点業務省力化ソフトの導入(再掲) 3,800 千円